

自動車運転

再開支援

のご案内

病気やけがをお持ちの方の「もう一度運転したい」を支えます

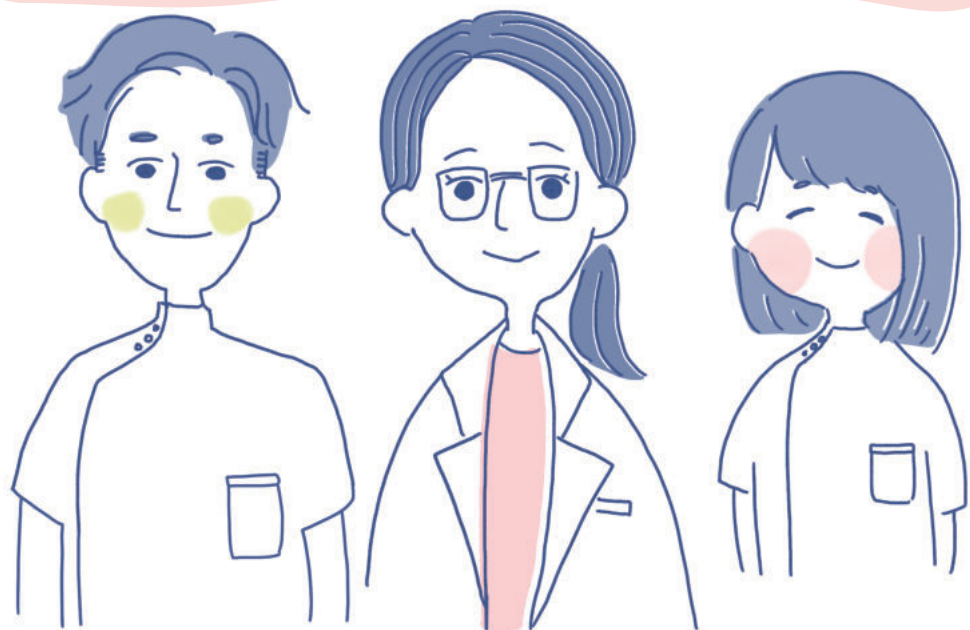


医療法人 平成博愛会

世田谷記念病院

SETAGAYA MEMORIAL HOSPITAL

ぜひ
お医者さんに
相談してみましよう



当院では事故や病気により身体機能や認知機能に障害を持った方に対して、自動車運転の再開支援を行っています。社会参加を促進する支援の一つとして運転再開支援が重要な意味を持つと考えています。

昨今、高齢者や脳に障害のある方の運転による交通事故の報道が多発しています。

障がいをもった方や、高齢者の生活をより安全で豊かなものにするために、復職・日常生活の自立などを目的に運転に不安のある方は当院での検査をぜひご検討ください。

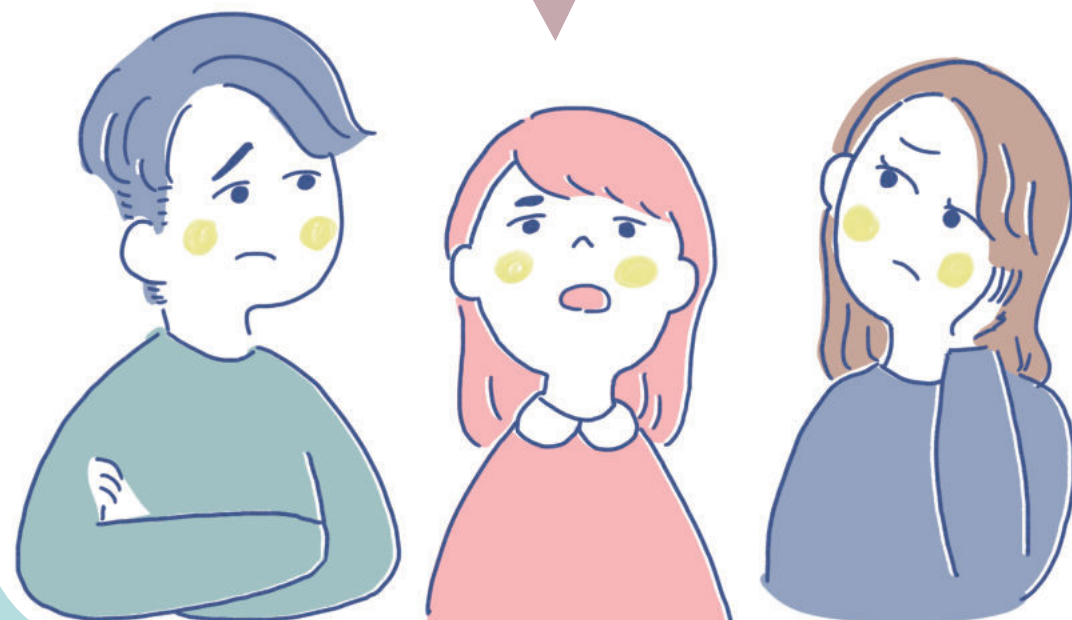
家族の方も交えて、より安全で実用的な移動手段について一緒に考えてみましょう。

運転について
不安や心配ごとはありませんか？

事故にあって
頭をケガをしたから
運転できるか心配

高齢になった家族が
運転を見直すきっかけが欲しい

病気を持っているけど
運転してもいいよね？



01 病気や障害をお持ちの方の事故

自動車運転再開の 法制度と注意事項

自動車運転免許を取得している人が下の表にある病気を発症し、運転を再開したい場合は、運転免許センターで安全な運転に支障が無いか適性相談または臨時適性検査を行うことが道路交通法により義務付けられています。免許更新の際にも必ず適性相談に行かなければなりません。

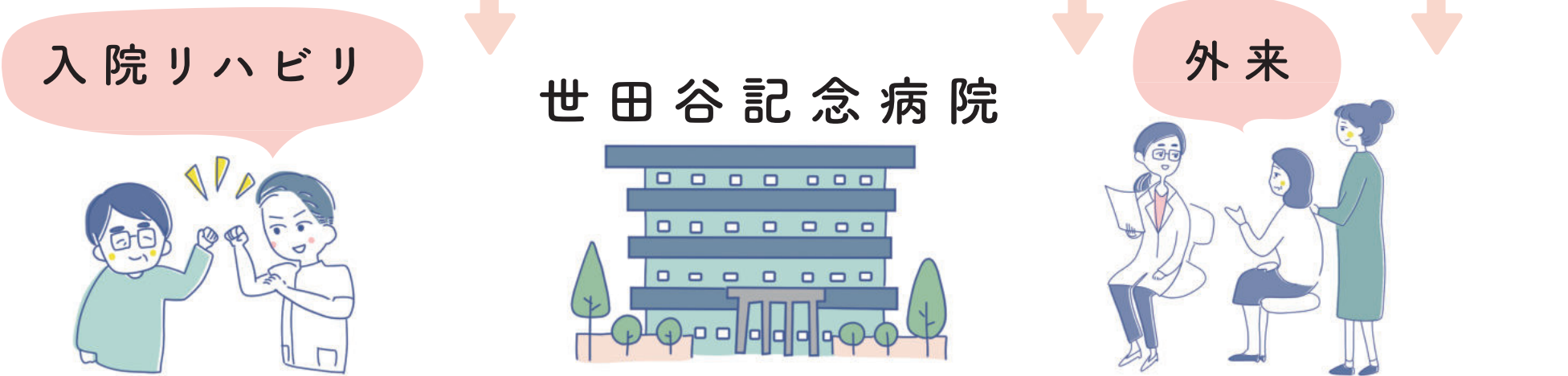
道路交通法により定められている 一定の病気とは

- ・ 統合失調症
- ・ てんかん
- ・ 再発性の失神
- ・ 無自覚性の低血糖症
- ・ 躁うつ病
- ・ 重度の眠気の状態を呈する睡眠障害
- ・ その他精神障害病性障害
- ・ 持続性妄想性障害等
- ・ 認知症
- ・ アルコール中毒者
- ・ 脳卒中
- ・ 脳梗塞
- ・ 脳出血
- ・ くも膜下出血
- ・ 一過性脳虚血性発作

check

病気の既往歴の隠蔽や、虚偽申請をすると懲役刑や罰金刑に処される場合があります

運転再開までの流れ



- 1 本人・家族への基本情報の調査
- 2 神経心理学的検査
- 3 ドライビングシミュレーター
- 4 担当医の診断書作成

免許センターへ
安全運転相談

(運転再開の可否は、免許センターの公安委員会で安全運転相談を行い決定されます)



- 運転再開
- 条件付き運転再開
- 運転再開不可



※当院の支援は安全運転相談で必要な医師の診断書の作成を目的としています。

1 本人・家族への基本情報調査

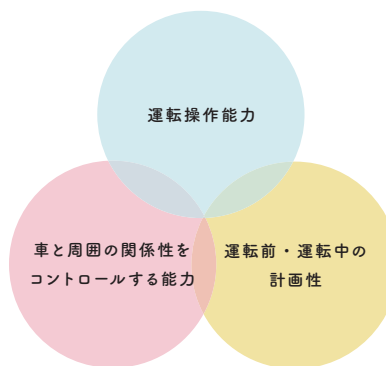
運転再開のための大切な情報となりますので
下記のような質問をして、患者さんの基本的な情報を聞き取ります。

- Q. 運転免許証の更新日はいつになりますか？
- Q. 運転免許証の種類は何ですか？
- Q. 使用されている車種はなんですか？
- Q. どのような目的で車を運転されますか？
- Q. 運転される距離や地域はどこですか？
- Q. 違反歴や事故歴はありますか？



2 神経心理学的検査

高次脳機能障害を評価する机上検査を行います。(期間:2~3週間)
担当医の診断書作成において最も重要な情報になり、
運転を再開して安全かどうかを多角的に評価します。



3 ドライビングシミュレーター

高次脳機能や肢体不自由の程度を
運転の擬似体験を通して評価します。



4 担当医の診断書作成

院内評価および実車評価の結果をもとに
担当医が診断書の作成を行います。

実車評価とは

当院と提携している教習所で
必要に応じて、実車評価を行います。

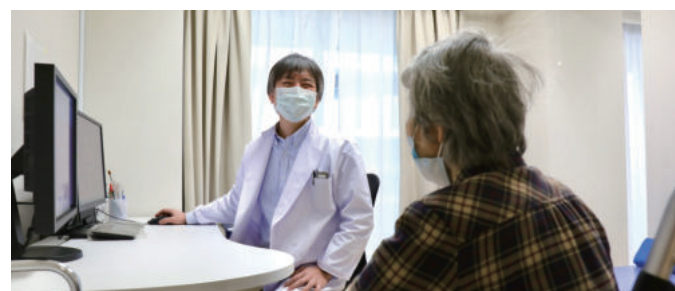
申し込み

約1カ月

実車評価

担当医からの説明

※実車評価は必要に応じて外部にて実施します



【提携教習所】

コヤマドライビングスクールニ子玉川
東京都世田谷区玉川3-43-1 / 03-3709-2551



5,500円/回
(約30~40分)

※家族の付き添いも可能

運転再開に向けて 患者さん・ご家族を支える スタッフの紹介



医師 牛場 直子

資格・略歴

- ・日本リハビリテーション医学会専門医・指導医
- ・身体障がい者福祉法 15 条指定医
(肢体不自由、音声、言語機能障害、咀嚼機能障害)
- ・技師装具適合判定医研修了

藤田保健衛生大学平成 12 年卒。慶應義塾大学リハビリテーション科医局関連施設にて勤務後、令和 2 年に当院へ入職。当院の回復期リハビリテーション病棟の責任者を務めつつ、訪問リハビリテーションも行う。



作業療法士
奥菌 見優

身体的、精神的に障害のある人が自分で生活できるようになるために、作業活動を通じて、体の諸機能の回復・維持を図ります。職場復帰に必要な訓練もあわせて行います。



言語聴覚士
守屋 淳一

主に「読む」「聞く」「話す」といった言語障害や飲み込む事の障害(嚥下障害)が生じた方に対し、個別的な訓練を行います。

- ・府中運転免許試験場
042-362-3591
- ・鮫洲運転免許試験場
03-3474-1374
- ・江東運転免許試験場
03-3699-1151
- ・神奈川県警察運転免許センター
045-365-3111

必要なもの

- ・申請者本人の有効な免許証
- ・印鑑
(自主返納と同時に運転経歴証明書の申請の方)
- ・手数料：1,100 円
- ・写真
(運転免許センターでは不要。代理人による申請時は必要。)

運転免許証を自主返納すると公的な身分証明書として使用できる運転経歴証明書を作成できます。運転経歴証明書は運転免許を返納した日から遡って 5 年間の運転に関する経歴を証明するものです。

免許証自主返納について

免許センターでの 安全運転相談について

都道府県警察に相談できる全国の統一の安全運転相談ダイヤル（#8080）に電話すると、都道府県警察の安全運転相談窓口につながります。

運転再開支援に関する Q & A

- Q 運転再開にかかる期間はどのくらいですか？
A 患者さんの状態にもよりますが、平均的に 2 ～ 3 週間程度です。
- Q 病院に通う頻度はどのくらいですか？
A 週に 1 ～ 2 回程度です。
- Q 1 回のリハビリテーションにかかる時間はどのくらいですか？
A 1 回 40 ～ 60 分程度のリハビリテーションを受けることができます。
- Q 運転再開後に、病気の相談はできますか？
A 可能です。ただ病気の種類にもよるので、担当医へ確認が必要です。
- Q お話を聞くだけでもいいですか？
A 可能です。事前にご予約ください。

こんにちは

世田谷記念病院です

2012年に世田谷区野毛に開設した、入院医療を中心とした病院です。急性期病院での治療終了後、ご自宅や施設で生活する高齢者のみならずの「在宅生活を支える」という目的のために設立されました。

積極的なりハビリテーションと治療で早期在宅復帰を目指す「回復期リハビリテーション病棟」。日数が決まっているものの、どなたでも入院できる「地域包括ケア病棟」。この2つの病棟があっ

てはじめて地域の在宅患者さんを支える病院になれると考えています。
当院ではこの2つの病棟がそれぞれ連携しあって、在宅支援機能を高めています。
「リハビリテーションが必要

ない患者さんは存在しない」という考えに基づき、すべての病棟で積極的なりハビリテーションを行っています。それぞれの病棟の患者特性や制度に応じた、最適なリハビリテーションを常に考え実践しています。2種類の病棟でリハビリテーションに取り組むことで、それぞれの病棟のリハビリテーションに良い化学変化が起きています。

平成医療福祉グループの理念

絶対に見捨てない

医療福祉のトップランナーとして、世界に貢献できる人材を育成し、医療・福祉および職種・専門性の枠組みを超え、不安や困難を抱えている人をあらゆる方法で支援します。



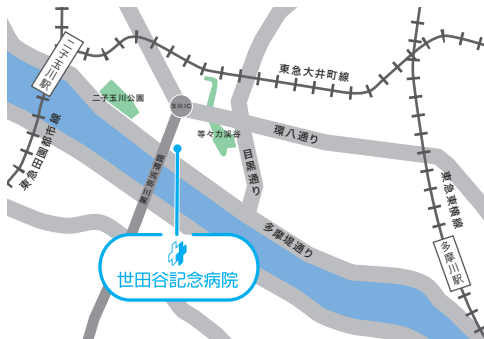
医療法人 平成博愛会

世田谷記念病院
SETAGAYA MEMORIAL HOSPITAL

〒158-0092 東京都世田谷区野毛2丁目30番10号

☎03-3703-5100 ☎03-3703-7730

🌐setagayahp.jp ✉info@setagayahp.jp



©ISHIDA Atsushi